



NEW EXPERIENCE TO KYOTO

新しい京都の体験を創る

ここは京都市東山区高台寺榭屋町。
名刹高台寺に隣接し、八坂の塔と京都市内を一望できる、
由緒ある歴史と伝統を感じられる場所です。
敷地内の庭園の中には伝統的建物が点在し、
特に翠紅館は、江戸末期に桂小五郎など各藩志士の集まる
「翠紅館会議」が催された建物です。

そして今、敷地内の伝統的建物や庭園を保存・復元しつつ、
「新しいおもてなし」を目指し、
伝統と文化を紡いでいく老舗料亭「山荘 京大和」と
「家」のような70の客室をもつ「パークハイアット 京都」が誕生しました。

京都東山の風景を未来に遺したい、という想いから
瓦屋根の町並みと重ね合わせた「瓦屋根の群としての風景」と
建物と庭が一体と成す「庭屋一如」を目指しました。

玄関にはおもてなしの空間として
ブリツカーガーデン「寂心庭」を設けています。
庭には、ハイアット会長トーマスJ・ブリツカー氏より贈られた、
コロラド州アスペンの3億年以上前の31個の石を配置しています。

「新しいおもてなし」とは、気持ちや美しさを超えて、時を超える価値、
知恵、そして技術に支えられた「未来への創造」と考えます。
それは、おもてなしの心、素晴らしいサービス、そして美しい空間が
三位一体となり、人々に新しい京都の体験をもたらすものと信じています。

竹中工務店は、建築とは空間を創造することを超えて、
そこできが得られない体験、
そこにしか流れない時間を創るものと考えます。

建築のデザインと技術はそのためにあると信じています。
その考えのもと、常に新しい、視界を求め、新しい思考を育み、
社会や時代の先を行く期待を創っています。

「最良の作品を世に遺し、社会に貢献する」
竹中工務店はこの経営理念のもと、
建築の可能性を追い求めていきます。

設計施工：竹中工務店
インテリアデザイン：トニーチー+竹中工務店
作庭：北山安夫



想いをかたちに 未来へつなぐ

TAKENAKA